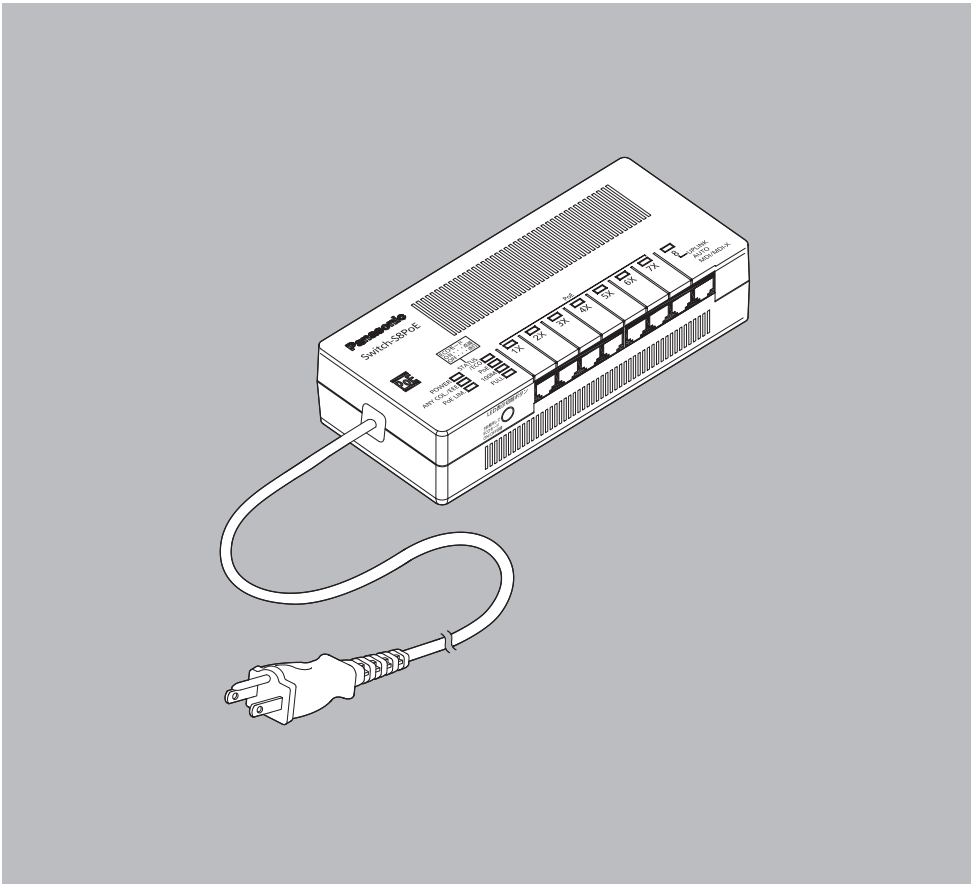
Panasonic

取扱説明書

Switch-S8PoE

品番 **PN210899**

●お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●ご使用前に「**安全上のご注意**」（2 ～ 3 ページ）を必ずお読みください。
●いかなる場合でも、お客様で本体を分解した場合には、保証対象外となります。
●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、
取扱説明書とともに大切に保管してください。
●取扱説明書、保証書は下記 URL よりダウンロードいただけます。
https://panasonic.co.jp/ew/pewnw/support/download/index.html



パナソニックEWネットワークス株式会社
〒 105-0021　東京都港区東新橋 2 丁目 12 番 7 号
© Panasonic Electric Works Networks Co.,Ltd. 2021
C0418－21221

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

⃠ してはいけない内容です。	❗ 実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

⃠ 禁止	●交流 100V 以外では使用しない 火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。 ●雷が発生したときは、この装置や接続ケーブルに触れない 感電の原因になるおそれがあります。 ●この装置を分解・改造しない 火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。 ●電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、はさみ込んだり、重いものをのせたり、加熱したりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になるおそれがあります。 ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電・故障の原因になるおそれがあります。 ●開口部から内部に金属や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしない 火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。 ●水などの液体がかかるおそれのある場所、湿気が多い場所、導電性のほこり、腐食性ガス、可燃性ガスのある場所で保管・使用しない 火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。 ●直射日光の当たる場所や温度の高い場所で、保管・使用しない 内部の温度が上がり、火災の原因になるおそれがあります。 ●振動・衝撃の多い場所や不安定な場所で保管・使用しない 落下して、けが・故障の原因になるおそれがあります。 ●この装置を火に入れない 爆発・火災の原因になるおそれがあります。 ●ツイストペアポートに 10BASE-T/100BASE-TX 以外の機器を接続しない 火災・感電・故障の原因になるおそれがあります。

⚠注意

<table>
<tr>
<td>必ず守る</td>
<td>

●故障時は電源プラグを抜く
電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因になるおそれがあります。
●必ずアース線を接続する
感電・誤動作・故障の原因になるおそれがあります。
● STATUS（ステータス）/ECO（エコ）LED が橙点滅となった場合は、故障のため電源プラグを抜く
電源を供給したまま長時間放置すると火災の原因になるおそれがあります。
●この装置を壁面に取り付ける場合は、別売の取付金具（PNA001）を使用し、本体および接続ケーブルの重みにより落下しないように確実に取り付け・設置する
けが・故障の原因になるおそれがあります。
●ツイストペアポートで手などを切らないよう注意の上取り扱う
●性能維持のために定期的にメンテナンスをする
製品の管理者を決めていただき、定期的なメンテナンスを必ず実施してください。メンテナンス時に確認が必要な項目を列挙した点検表は、当社ホームページに掲載しております。
●この装置を極めて高い信頼性が必要とされる用途に使用する場合には、安全性、信頼性の確保に万全を期するよう注意する
極めて高い信頼性が必要とされる用途（鉄道、航空、医療用等での使用のうち、通信障害による影響度が極めて高いシステム、人命に直接影響するシステム）に使用されることを意図した設計・製造はされておりません。
●経年劣化などの使用環境に起因した障害に注意する
稼働率、使用環境などの条件により異なりますが、部品の経年劣化等により、性能が低下することがあります。この装置は、設置後 5 年程度での交換を推奨いたします。
●この装置を使用できる環境の制限に注意する
①商用電源線と通信線を隔離してください。一般社団法人日本電気協会発行の内線規程に記載のとおり、配線と他の配線または弱電流電線、光ファイバーケーブル、金属製水管、ガス管などと隔離してください。通信線にノイズが生じ、通信不具合の原因になるおそれがあります。
② VCCI クラス A 情報技術装置については、家庭で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

</td>
</tr>
</table>

落雷の影響による故障の対策についての重要なお願い

●ネットワークカメラや無線アクセスポイントなど落雷による影響を受ける可能性がある機器（特に屋外設置機器）を、この装置のツイストペアポートに接続する場合、落雷による過電流・過電圧がツイストペアケーブルを通じてこの装置に伝わり、故障の原因となることがあります。このような機器を接続される場合、この装置のツイストペアポート側に避雷器（SPD）を設置されることを強く推奨いたします。

●落雷の影響による過電流・過電圧が、電源ポートに接続される電源やアース線からこの装置に伝わり、故障の原因となることがあります。電源やアース線から、落雷による過電流・過電圧流入のおそれがある場合は、この装置の電源ポート側に避雷器（SPD）を設置されることを推奨いたします。

●保証書に記載の製品保証規定にもありますとおり、この装置の落雷の影響による故障の保証は、保証期間内におきましても有料とさせていただきます。

使用上のご注意

●内部の点検・診断は販売店にご依頼ください。
●商用電源は必ずこの装置の近くで、取り扱いやすい場所からお取りください。
●この装置を設置・移動する際は、電源コードを外してください。
●この装置を清掃する際は、電源コードを外してください。
●仕様限界をこえると誤動作の原因になるおそれがありますので、ご注意ください。
●この装置をマグネットで取り付ける場合は、ケーブルの重みなどで装置がずれたり落下しないことをご確認ください。
また、ケーブルを接続するときは、装置全体を押さえて接続してください。
●この装置を高所に取り付ける場合は、別売の取付金具（PNA001）を使用し、壁面に確実に固定してください。
マグネットで高所に取り付けた場合は、落下によるけがや製品破損のおそれがあります。
●マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけないでください。
記憶内容喪失のおそれがあります。
●この装置をOAデスクに取り付けた時、取り付けたまま、ずらさないでください。塗装面によっては傷がつくおそれがあります。
●RJ45コネクタの金属端子やコネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけたりしないでください。
静電気により故障の原因となることがあります。
●コネクタに接続されたツイストペアケーブルのモジュラプラグをカーペットなどの帯電するものの上や近辺に放置しないでください。
静電気により故障の原因になることがあります。
●落下など強い衝撃を与えないでください。
故障の原因になるおそれがあります。
●周囲の温度が0～40℃の場所でお使いください。
また、以下場所での保管・使用はしないでください。
（仕様の環境条件下にて保管・使用をしてください）
－ 水などの液体がかかるおそれのある場所、湿気が多い場所
－ ほこりの多い場所、静電気障害のおそれのある場所（カーペットの上など）
－ 直射日光が当たる場所
－ 結露するような場所、仕様の環境条件を満たさない高温・低温の場所
－ 振動・衝撃が強い場所
上記条件を満足しない場合は、火災・感電・故障・誤動作の原因となることがあり、保証しかねますのでご注意ください。
●この装置を上下に重ねて置かないでください。
また、左右に並べておく場合はすき間を20 mm以上設けてください。
●この装置は放熱効果をあげるためスチールデスクへの取り付けを推奨しています。
●壁面や床面に設置すると、放熱により壁材または床材が変色（変形）するおそれがあります。
●この装置に長時間身体を触れないでください。低温やけどのおそれがあります。

1．お客様の本取扱説明書に従わない操作に起因する損害およびこの装置の使用または使用不能に関して発生したいかなる損害（逸失利益、機会損失等を含みますがこれらに限らないものとします）もその責を一切負わないものとしますので、ご了承ください
2．本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。
3．万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡ください。

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。　VCCI－A

1 製品概要

Switch-S8PoE は、10/100BASE-TX を 8 ポート持つスイッチングハブです。
ポート 1 ～ 7 は、IEEE802.3af 対応の PoE 給電機能を有しています。

1.1 特　徴

●ポート 1 ～ 8 は、オートネゴシエーションに対応した 10/100BASE-TX ポートです。自動的に 10M と 100M および全二重と半二重の切り替えをします。
●ポート 1 ～ 7 は MDI-X 固定となっており、ストレートケーブル使用時に限り、誤接続によるループ接続を防止します。
●ポート 8 はストレート / クロスケーブル自動判別機能により、カスケード接続が可能です。
●ポート 1 ～ 7 は IEEE802.3af 対応の PoE 給電が可能です。ポートあたり最大 15.4W の給電が可能で、装置全体で 49W まで給電が可能です。
●IEEE802.3az（LPI）に対応した省電力型イーサネット機能（Energy Efficient Ethernet、以下 EEE）を搭載しており、リンクアップ時にデータ通信していない場合、自動的に省電力状態に移行し、ポートごとに消費電力を抑えることが可能です。（工場出荷時：無効）
●省電力モードの搭載により、ポートごとの接続状態を検知し、リンクアップしていないときに電力消費を必要量に抑えることが可能です。（工場出荷時：無効）
●LED 表示切替スイッチにより、各ポートのリンクの UP/DOWN、送受信、PoE、通信速度（100M）、通信モード（全二重）の状態を表します。ECO モードでは、全ポートの LED を消灯させ、消費電力を低減できます。
●LED の表示により、電源の OFF/ON、コリジョン発生、装置全体の PoE 給電電力の状態を表します。
●ファンレス設計により、騒音やファン障害などの問題がありません。
●小型、軽量設計によって、使用環境に柔軟に対応できます。
●OA デスクの側面などへ手軽に設置できます。
●EAP フレーム透過機能を搭載していますので、上位の 802.1X 認証スイッチと連携し、コストパフォーマンスのよい認証ネットワークを提供できます。

1.2 主な仕様

インターフェース	ツイストペアポート　1 ～ 8 RJ45 コネクタ 伝送方式　IEEE802.3　10BASE-T IEEE802.3u　100BASE-TX 省電力型イーサネット機能 IEEE802.3az（LPI）
スイッチング	ストアアンドフォワード方式　フォワーディングレート 10BASE-T　最大 14,880pps/ ポート 100BASE-TX　最大 148,800pps/ ポート MAC アドレステーブル　2K エントリ / ユニット バッファ　96K バイト ※ EAP フレーム、BPDU フレーム透過
給電機能	ポート 1 ～ 7 で、IEEE802.3af 対応機器への PoE 給電機能をサポート 各ポート最大 15.4W、装置全体で 49W まで給電可能
給電方式	Alternative B（4,5,7,8 ピン使用）
電源	AC100V、50/60Hz、1.25A
入力電圧範囲	AC 90 ～ 132V
消費電力	定常時最大 60.3W（非給電時 2.2W）、最小 1.2W
動作環境	温度　0 ～ 40℃　湿度　20 ～ 80%RH（結露なきこと） （ご注意）上記条件を満足しない場合は、火災・感電・故障・誤動作の原因となることがあり、保証しかねますのでご注意ください。
保管環境	温度　-20 ～ 70℃　湿度　10 ～ 90%（結露なきこと）
ファン	無
外形寸法	46mm（高さ）× 201mm（幅）× 88mm（奥行）（突起部は除く）
質量｛重量｝	720g
適合規制	一般財団法人　VCCI 協会　クラス A　情報技術装置 VCCI Council Class A

1.3 付属品

必ずお確かめください。
内容物に不足があった場合は販売店にご連絡ください。

●マグネット（本体に装着）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 個

【別売オプション】
● PNA001　　取付金具

2 各部の名称と機能

2.1　各部の名称と機能

電源LED（緑）
（表示：POWER）
点灯：電源ON

コリジョン/EEE LED（緑/橙）
（表示：ANY COL./EEE）
消灯：省電力モード/EEE無効
緑点灯：省電力モード/EEE有効
橙点滅：いずれかのポートでパケット衝突発生、
　　または異常信号受信

PoEリミットLED（緑/橙）
（表示：PoE LIM.）
消灯　：42W未満で給電
緑点灯：42W～49Wの範囲で給電
橙点滅：装置全体のオーバーロード
　　（装置全体の要求給電電力が49W超）
　　もしくは
　　ポート単体のオーバーロード
　　（ポート単体の要求給電電力が15.4W超）

ステータス/ECOモードLED（緑/橙）
（表示：STATUS/ECO）
緑点灯：ステータスモードで動作します。
緑点滅：ECOモードで動作します。
橙点滅：システム障害
各ポートの表示は表1を参照してください。

給電モードLED（緑）
（表示：PoE）
点灯：給電モードで動作します。
各ポートの表示は表1を参照してください。

スピードモードLED（緑）
（表示：100M）
点灯：スピードモードで動作します。
各ポートの表示は表1を参照してください。

DUPLEXモードLED（緑）
（表示：FULL）
点灯：DUPLEXモードで動作します。
各ポートの表示は表1を参照してください。

ポート1～8のLED
各ポートの表示は表1を参照してください。

LED表示切替ボタン
・LED表示切替ボタンによる
　表示方法を参照してください。
・各モードのLEDとポート1～8の
　LEDは表1のように対応します。

ツイスト・ペア・ポート
RJ45コネクタ
ピン配置　12345678

ポート1～7

状態	ピンNo.	1	2	3	6	4	5	7	8
MDI-X	信号	Rx+	Rx-	Tx+	Tx-	+V	+V	-V	-V

ポート8

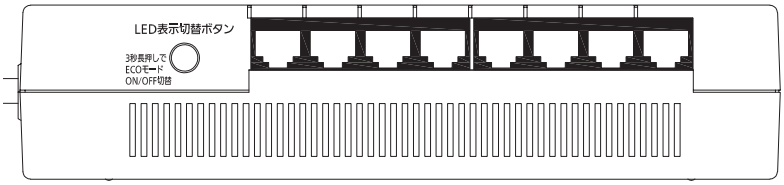
状態	ピンNo.	1	2	3	6
MDI-X	信号	Rx+	Rx-	Tx+	Tx-
MDI	信号	Tx+	Tx-	Rx+	Rx-

この装置のツイストペアポートに接続するケーブルは、8 極 8 芯モジュラジャックプラグ（RJ45）付の CAT5e 以上の 10/100BASE-TX 対応ケーブル（ツイストペアケーブル）をご利用ください。

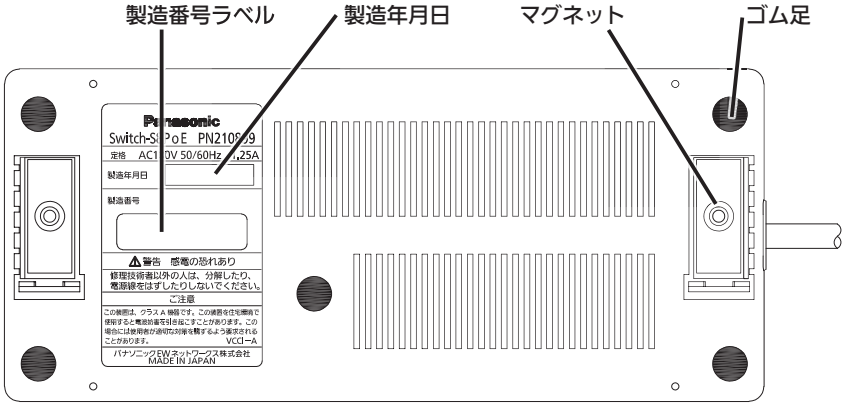
2 各部の名称と機能

表 1：モード LED とポート LED の関連

モードLED	表示モード	LED 表示	ポート1～8の状態
STATUS/ECO	ステータスモード （工場出荷時）	点灯	緑点灯：端末との接続が正常 緑点滅：データ送受信中 消灯　：未接続
PoE	給電モード （ポート1～7）	点灯	緑点灯：正常に給電 橙点滅：ポート単体のオーバーロード、または、 装置全体のオーバーロード 消灯　：給電していない、または、 PoE受電機器未接続 ※ポート8は常に消灯
100M	スピードモード	点灯	緑点灯：100Mbpsでリンクが確立 消灯　：10Mbpsでリンクが確立あるいは未接続
FULL	DUPLEX モード	点灯	緑点灯：全二重でリンクが確立 消灯　：半二重でリンクが確立あるいは未接続
STATUS/ECO	ECOモード	点滅	消灯　：端末との接続、未接続に関わらず、 すべて消灯



本体ポート面

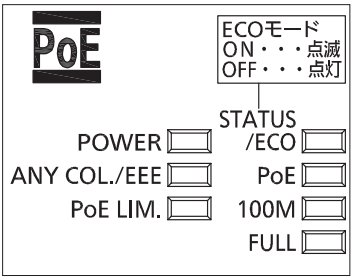


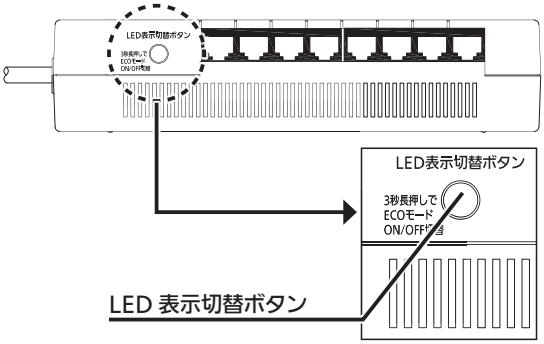
本体裏面

2.2　LED 表示切替

● LED 表示切替ボタンによる表示方法

表示と LED





前面部にある LED 表示切替ボタンを使用して、
接続している機器との接続確認の表示（ステータスモード）、
接続している機器への給電状態の表示（給電モード）、
100Mbps または 10Mbps の伝送速度の表示（スピードモード）、
全二重または半二重の伝送方式表示（DUPLEX モード）、
全てのポート LED を消灯（ECO モード）させることができます。

● 2 種類のベースモードと各モードについて

電源起動時のモードをベースモードといいます。
ベースモードはステータスモード（工場出荷時）と ECO モードの 2 種類があります。
ベースモードの切替は LED 表示切替ボタンを長押し（3 秒間以上）することにより
変更できます。
切替が正常に行われると、STATUS/ECO、PoE、100M、FULL の計 4 個の
LED が一斉点灯し、消灯後、STATUS/ECO が点灯もしくは点滅します。
また、給電モード、スピードモード、DUPLEX モードのいずれかに変更し、
LED 表示切替ボタンを 1 分間使用しなかった場合には、指定されたベースモードの
表示へ自動的に戻ります。
ベースモードは電源 OFF になっても保持されます。

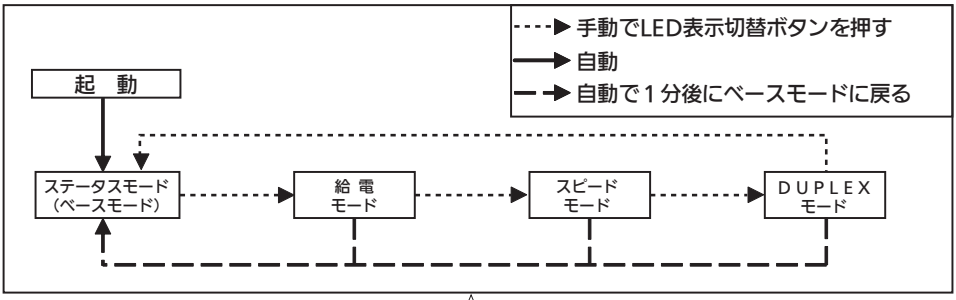
● 省電力モードと EEE について

LED 表示切替ボタンを 10 秒長押しすることで、省電力モードおよび EEE 設定の
有効 / 無効を切り替えることが可能です。（工場出荷時：無効）※ 1
※ 1　省電力モードおよび EEE 有効時は「ANY COL./EEE」LED が緑点灯します。

2 各部の名称と機能

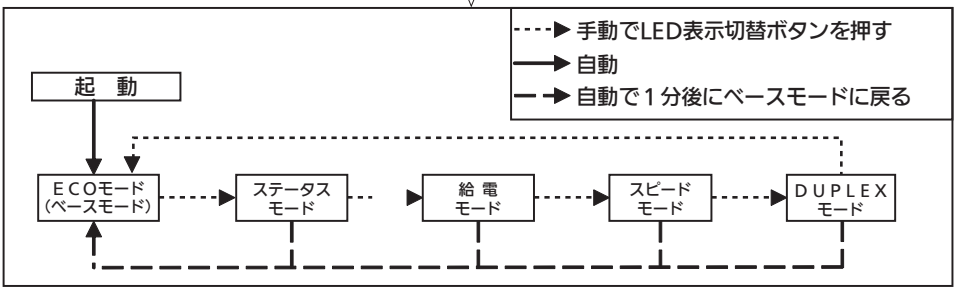
● LED 表示切替の状態遷移について

ベースモードがステータスモード（工場出荷時）の場合



切替（3秒長押し）

ベースモードがECOモードの場合

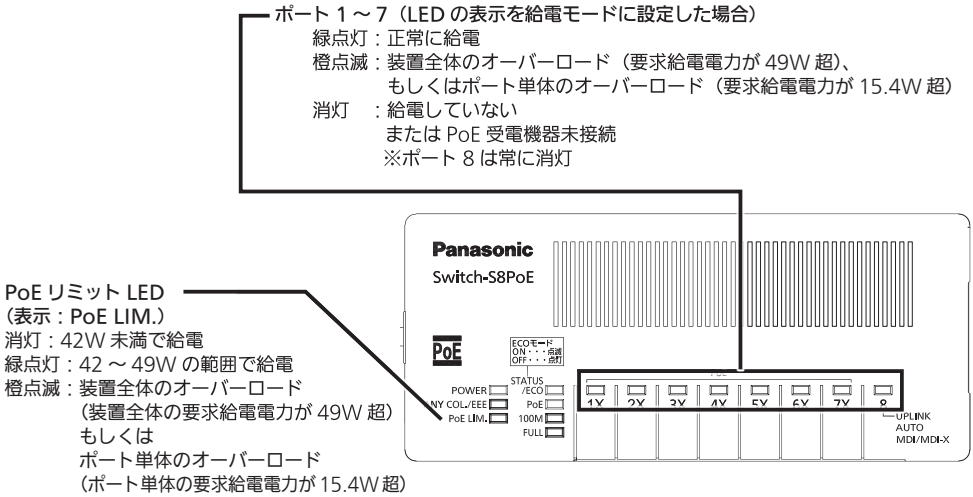


※ベースモードは電源が OFF になっても保持されます。
　各モードの LED とポート 1 ～ 8 の LED は表 1 のように対応します（P.10 参照）。

2.3　PoE 給電機能

● PoE 給電機能の動作概要

ポート 1 ～ 7 は IEEE802.3af 対応の PoE 給電が可能です。ポートあたり最大 15.4W の給電が可能で、装置全体で 49W まで給電が可能です。



● **装置全体でオーバーロードしているときの給電動作**

要求給電電力が 49W を超えてオーバーロードとなった場合、この装置はポート番号の大きいポートから順番に給電を停止し、給電電力を 49W 以下に抑えます。
給電を停止したポートは、LED 表示を給電モード（表示：PoE）に切り替えることで確認できます。
要求給電電力を 49W 以下に抑えるために、橙点滅しているポートのケーブルを抜いてください。

● **ポート単体でオーバーロードしているときの給電動作**

ポート単体で 15.4W を超える給電を要求された場合、オーバーロードとなり、給電を停止します。
給電を停止したポートは LED 表示を給電モード（表示：PoE）に切り替えることで確認できます。
橙点滅しているポートのケーブルを抜いてください。

ご注意：

1) **PoE 給電機能を使用する場合はポート番号の小さい順（ポート 1）から使用してください。**（PoE 受電機器を新しく追加した際に、給電電力が 49W を超えると、番号が小さいポートから優先的に給電しますので、番号が大きいポートに PoE 受電機器を接続している場合は給電が止まる可能性があります。）
2) 接続する PoE 受電機器の最大消費電力の総和を 49W 以下にしてください。
要求給電電力が 49W を超えると給電を止めます。
PoE 受電機器によっては、通常使用時と最大消費電力時で消費電力が異なる場合があるためにご注意ください。

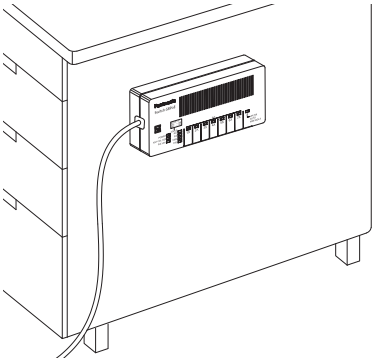
3 設　置

3.1　取り付け

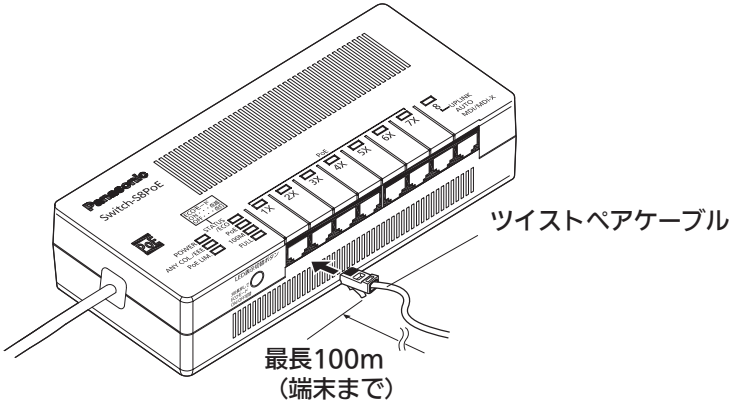
OA デスクへの取付（放熱のため金属板へのマグネット取付を推奨します）

裏面にマグネットが付いていますので、スチール製の OA デスクなどに直接取り付けてください。スチールデスク以外の壁面などへの取り付けの場合は，別売の取付金具（PNA001）をご使用ください。

ご注意：この装置を OA デスクなどに取り付けたままずらさないでください。塗装面によっては傷がつくおそれがあります。



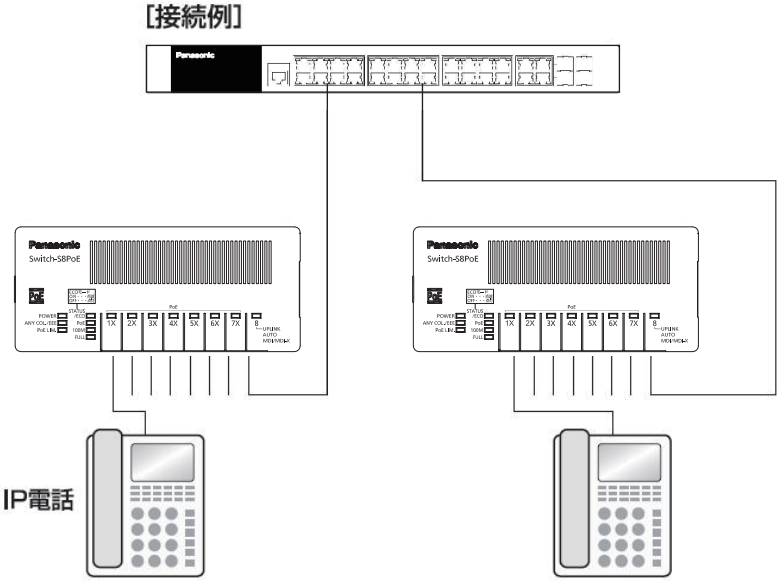
3.2 ネットワーク接続



10BASE-T もしくは 100BASE-TX インタフェースをもつ機器と、
この装置を CAT5e 以上のケーブルを使用して適切に配線してください。

3.3　カスケード接続

複数の装置を接続して使用することをカスケード接続といいます。
この装置は、ポート 8 にストレート / クロスケーブル自動判別機能がありますので、
ポート 8 を使用し、カスケード接続できます。



3.4　電源投入

この装置には電源スイッチはありません。
電源コードのプラグをコンセントに差し込むだけでご使用いただけます。
この装置は 100V（50/60Hz）の AC 電源で動作します。

通電後、この装置は動作を始め、電源 LED が点灯します。このとき全ての LED が
約 3 秒間点灯します（装置の初期化）。その後、工場出荷時はステータスモードで
各ポートに接続されている機器と通信でき次第、そのポートの LED が点灯し、
この装置が接続機器からデータを送受信しているときは点滅します。
ステータスモードで接続機器の電源が投入されていないなど、接続機器が正常に動作
していない場合は、LED は装置の初期化後は消灯します。
ECO モードのときは常に消灯しています。

故障かな？と思ったら

故障かなと思われた場合には、まず下記の項目に従って確認してください。

◆ LED

POWER（電源）LED が点灯しない場合

- 電源プラグが外れていませんか？確実に接続されているか確認してください。
- 動作環境温度を 0 ～ 40℃の場所で使用していますか？
  動作環境温度の範囲内でお使いください。

ステータスモードでポート LED が点灯しない場合

- ケーブルを該当するポートに正しく接続していますか？
- ケーブル類は適切なものを使用していますか？
- 該当するポートに接続している端末は 10BASE-T、100BASE-TX ですか？
- オートネゴシエーションで失敗している場合があります。
  接続機器の設定を再確認してください。

◆ 通信が遅い場合

- 装置の通信速度、通信モードが正しく設定されていますか？
  通信モードを示す適切な信号が得られない場合は、半二重モードで動作します。
  接続相手の機器のオートネゴシエーション設定を再確認してください。
- この装置を接続しているネットワークの使用率が高過ぎませんか？
  ネットワークからこの装置を分離してみてください。

◆ 通信ができない場合

- リンクアップしていますか？　-1
  この装置のポート 1 ～ 7 は MDI-X 固定になっていますので
  接続相手の機器のポート設定に合わせて適切なケーブルをお使いください。
- リンクアップしていますか？　-2
  省電力モードや EEE（省電力型イーサネット機能）が有効な場合、
  接続機器によってはリンクしない場合があります。
  以下の通り、設定を変更してください。
  1. 省電力モードおよび EEE を無効に変更（工場出荷時は無効）
     LED 切替ボタンを 10 秒長押しで設定変更可能です。

◆ PoE 給電ができない場合

PoE 受電機器に給電しない場合

- CAT5e 以上のストレートケーブル（8 極 8 芯）を使用していますか？
- PoE 給電機能をサポートするポート 1 ～ 7 に接続していますか？
- ポート単体もしくは装置全体でオーバーロードしていませんか？

給電モードでポート LED が橙点滅している場合

- 該当するポートに接続している PoE 受電機器は IEEE802.3af 規格に対応していますか？
- 装置全体で PoE 受電機器が要求する給電電力が 49W を超えていませんか？

急に給電が停止した場合

- 通常使用時と待機時で消費電力が異なる PoE 受電機器を使用されている可能性があります。PoE リミット LED をご確認ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

1. 保証書について

保証書は弊社ホームページからダウンロードしていただき、必ず保証書の『お買い上げ日、販売店（会社）名』などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げの日より1年間です。

2. 故障時の対応について

『故障かな？と思ったら』に従って調べていただき、なお異常がある場合は、お買い上げ日と下記の内容をお買上げの販売店へご連絡ください。

◆品名　Switch-S8PoE　　◆品番　PN210899
◆製造番号（本体底面に貼付されている11桁の番号）
◆異常の状況をできるだけ具体的にお伝えください。

●保証期間中は、
保証書の規定に従い製品交換をさせていただきます。
お買い上げの販売店まで製品に保証書を添えてお申し出ください。

●保証期間が過ぎているときは、
診断結果に応じて、ご要望により有償で製品交換させていただきます。
製造終了等の理由により、製品交換をお引き受けできないことがあります。
お買い上げの販売店にご相談ください。

3. アフターサービス・製品に関するお問い合わせ

お買い上げの販売店もしくは下記の連絡先にお問い合わせください。

パナソニックEWネットワークス株式会社
TEL　03-6402-5301
FAX　03-6402-5304

4. ご購入後の技術的なお問い合わせ

■商品をご購入後の技術的なお問い合わせはフリーダイヤルをご利用ください。
IP電話（050番号）からはご利用いただけません。お近くの弊社各営業部にお問い合わせください。

フリーダイヤル **0120-312-712**　受付 9：30 ～ 12：00 ／ 13：00 ～ 17：00
（土・日・祝日、および弊社休日を除く）

弊社ホームページによくあるご質問（FAQ）および設定例を掲載しておりますのでご活用ください。
ご不明点が解決できない場合は、ホームページのサポート内容をご確認の上、お問い合わせください。
URL:http://panasonic.co.jp/ew/pewnw/support/index.html
なお、ご購入前のお問い合わせは、弊社各営業部にお願いいたします。
URL:http://panasonic.co.jp/ew/pewnw/resume/guideline/index.html